

倫理審査委員会議事

1. 日時 平成25年7月18日(木) 15:35 ~ 16:00
2. 場所 ミーティングルーム
3. 出席者 副院長(委員長)、薬物依存治療部長、事務長、薬剤科長、
総看護師長、矢崎外部委員、駒木外部委員、庶務班長(書記)

4. 要旨

1) 議題「中堅看護師の教育ニード・学習ニード」

申請者(代理)

○ 倫理審査申請書に沿って説明。

委員

○ 期間が25年1月からとなっておりますが、既に始まっていることなのですか。

申請者(代理)

○ 実際にこのアセスメントツール自体も使用許諾を取らないといけませんので、これを取りまして、アンケートの方は進めていきたいと思っています。

委員

○ どういう風に教育するかについて、過去の厚労省からの通達や、現存の事務連絡等による取り決めはありますか。

申請者(代理)

○ そういうものはなかったと認識しています。

委員

○ 先ほど、使用許諾を取らないといけないということでしたが、アセスメントツールに平成24年12月23日使用許諾済と記載があります。これはどういうことでしょうか。

申請者(代理)

○ このアンケート自体は、群馬県健康保健大学の先生がこれを使用するに当たっては、許可申請を取って下さいと本の中でうたっていました。この本の書式にのっとり、申請して、許可をいただいています。

委員

○ 先ほどは、アセスメントツール自体も使用許諾を取らないといけないと言っていたのに、使用許諾を取っているというならば、そのほかに何をするのでですか。

申請者(代理)

○ アンケートの使用についての許可を取ったということです。

委員

○ 取ったんですね。それならば、私は聞き間違えたのですか。許諾を取らないといけないのと聞こえたのですが。

申請者(代理)

○ それはすいません。私がもしかして言い間違えたのかもしれませんが。許可は取ってあります。

委員

○ そうすると許可を取ったので、25年1月からアンケートは開始しているということですか。

申請者(代理)

○ はい。

委員

○ アンケートにおいて、個人が特定されることがないように十分配慮するとありますが、勤務年数や経験年数を記入すれば、個人が特定されてしまうような気がします。

申請者(代理)

○ この用紙だけを見ると特定される懸念はありますが、データをエクセルに入力する段階で、内容はコード化しますので、特定はできないと認識しています。

委員

○ これは人事考課などに繋げる訳ではないのですよね。

申請者（代理）
○ それはありません。

委員
○ 教育ニーズと学習ニーズの差異はどういったものなのですか。

申請者（代理）
○ 学習ニーズは、あくまでも学習者（職員）がどういうニーズを持っているかということで、教育ニーズは、教える側のニーズがどういったものがあるかということです。
教育担当者が私たちですよね。学習者というのは、教育担当者が教えたり指導する人たちで、求める者と指導する者でギャップがあると困るので、どういうところで一致するのを探っていきたいと思っています。

委員
○ 同じ人に2つのアンケートを実施するのですよね。

申請者（代理）
○ そうです。

委員
○ 2年目ということで、例えば後輩を育てるための教育と自分が習いたいことを調査するというものではないのですか。

申請者（代理）
○ 後輩を育てたいということとはちょっと違います。

委員
○ 申請を今出してきた理由は何ですか。

申請者（代理）
○ すぐに発表していきたいからです。

委員
○ 他に何かございますか。
ないようですので、この議題はこれで終了します。

2) 議題「精神科看護師の経年別教育ニーズ」

申請者
○ 倫理審査申請書に沿って説明。
こちらの研究につきましても、実は先ほどの同じ質問紙を使用していますが、別の切り口で分析したものになっています。目的は精神科看護における集合教育研修内容を検討するために、経年別教育ニーズの現状を把握することとしています。
研究デザインとして、使用している教育用測定ツールは同じものになる訳ですが、データの分析方法としまして、全職員を対象としたアンケートを3区分に分けて、それぞれの年代でどういったニーズがあるかということ踏まえて、教育計画を検討していくことを目的とした研究になっています。

委員
○ アンケート結果に基づいて、誰が教育計画を立てるのですか。

申請者
○ 結果を踏まえて、教育委員会の中で研究していき、次年度の研修計画に反映していければと思っています。最終決定は看護師長会議の場で行われます。

委員
○ 他に無ければこれで終わります。

※申請者退席

【審査結果】

2 議題とも出席委員全員一致で承認となった。

以上